

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針		個別テーマ	事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点											
		人口減少対策	過疎中										
(いわき地方振興局)													
1	新規	○		移住・定住	いわきフェスティバル～sound&light～	公益社団法人いわき青年会議所	ソフト	3,130	1,818	人口減少に伴う地域社会の衰退が進む中、いわき市が一体となる冬の風物詩を創り出すことで、市民が互いに交流を図り、まちに賑わいを創出することのできる場を作り、県内外への交流人口の拡大を図りいわき市全体の活性化に繋げるため、以下の取組を実施する。 ①市内高校とのイルミネーションオブジェ共同製作 ②学生による音楽イベントの開催	R6.6.1～R7.2.28	いわき市	
2	新規	○		移住・定住	アクアマリンパーク夜も安全&賑わいづくり事業	ライトアップ小名浜実行委員会	ソフト・ハード	4,446	2,540	震災以前の賑わいを取り戻していない小名浜アクアマリンパークにおいて、夜でも安心して過ごせる場所づくり及び賑わいを生むための広場やイベントを開催することにより、アクアマリンパークを昼夜問わない賑わい空間としていき、交流人口を拡大させるため、以下の取組を実施する。 ①アクアマリンパークへの照明の設置及び擬木のヤシの木を使ったイルミネーションの実施 ②ストリートスポーツ広場の設置・運用 ③マルシェ・学生演奏会の開催	R6.4.1～R7.2.28	いわき市 小名浜地区内	
3	新規	○		移住・定住	DIYによる移住体験型ゲストハウス整備と中之作地域エアリアルバージョン事業	特定非営利活動法人中之作プロジェクト	ソフト・ハード	12,347	4,585	少子高齢化、人口減少により空き屋が増加している中之作地域において、地域住民や移住希望者を交えてDIY教室等を実施する事によって、地域住民の空き家に対する認識を変え、移住者が入りやすい場をつくり、港町への移住を実現化することで、空き家の減少及び少子高齢化に歯止めをかけるため、以下の取組を実施する。 ①DIY教室を行いながらのゲストハウスの整備 ②ゲストハウスを利用した港町の暮らし体験宿泊の開催	R6.4.1～R7.3.31	いわき市 中之作地区	
4	新規	○		移住・定住	よつくらりボーンプロジェクト	四倉ふれあい市民会議	ソフト・ハード	7,580	4,285	産業の撤退や商店街の後継者不足による空き店舗や空き地などが増加している四倉町において、商店街の交流人口を拡大し、活気をとり戻すことを目的に、以下の取組を実施する。 ①商店街店頭等へのヤシの木やオリーブの設置による導線づくり ②防災緑地及び防潮堤下海岸砂地への植樹及びイベント ③四倉町商店街への交流人口の拡大、商店街の活性化スポットイベント	R6.4.1～R7.3.31	いわき市 四倉地区	
5	継続 2			人づくり	げんKids好間プロジェクト2024	特定非営利活動法人ツークンフトロカール	ソフト・ハード	10,399	4,585	子ども達が、放課後に安心・安全で健やかな成長を育む環境を提供することにより、豊かな関わりがあるコミュニティの構築に繋げ、次世代の地域の担い手の育成や、災害時等に向けた地域の連携の強化に繋げることを目的に、以下の取組を実施する。 ・子供の放課後預かり、子供会員、一般会員向けのスポーツや文化活動等の教室の実施 ・地域の諸問題、伝統行事等について、子供達や高齢者などが話し合うグループワークの実施 ・災害時に備えた避難訓練の実施 ・地域文化の継承のための地域の文化や町のお祭り等伝統行事への参加	R6.4.1～R7.3.31	いわき市 好間地区	
6	継続 3			人づくり	R6年度 湯本を本気で遊ぶプロジェクト ～みんなでつくる駅前観光交流拠点	じょうばん街工房21	ソフト	4,018	2,278	まちづくりに関わる人材を育成すると共に、街で活躍するプレイヤー同士のネットワークの形成を推進し、常磐地区の市街地の賑わいと活力を呼び戻すことを目的に、以下の取組を実施する。 ①あとち集会場(図書室、フューチャーセンター)及びあとち広場の管理・運営 ②みんなでつくる駅前観光交流拠点事業(地域ワークショップ、駅前観光交流拠点のイメージ図作成) ③情報発信ツール「かわら版」の発行	R6.4.1～R7.3.31	いわき市 常磐地区	
累計					(いわき地方振興局)	6件		41,920	20,091				